

N E C

Express5800 シリーズ

ESMPRO[®]/AC Enterprise マルチサーバオプション

Ver4.0

1 ライセンス / 4 ライセンス

UL1046-203

UL1046-213

セットアップカード

ESMARC40-03-200909対応版

ごあいさつ

このたびは ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本書は、お買い上げ頂きましたセットの内容確認、セットアップの内容、注意事項を中心に構成されています。ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0をご使用になる前に、必ずお読みください。

Windows Server[®] 2008、Windows Vista[®]、Windows Server[®] 2003、Windows[®] XP、Windows[®] 2000、Microsoft[®] は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
ESMPRO[®]は日本電気株式会社の登録商標です。
VMware ESXi は VMware, Inc の登録商標もしくは商標です。

目次

第1章	製品内容	4
第2章	セットアップの準備	5
2.1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ環境	5
第3章	セットアップの方法	6
3.1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール	6
3.2	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール	11
第4章	注意事項	15
4.1	セットアップ関連	15
4.2	共有フォルダ関連	15

第 1 章 製品内容

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0のUL型番ごとのパッケージの内容は、次の通りです。

まず、添付品が全部そろっているかどうか、確認してください。

■UL1046-203 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 1ライセンス

- ・ ソフトウェアライセンスキー 1 部
- ・ ソフトウェアのご使用条件 1 部
- ・ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 1ライセンス
について 1 部

■UL1046-213 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 4ライセンス

- ・ ソフトウェアライセンスキー 1 部
- ・ ソフトウェアのご使用条件 1 部
- ・ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 4ライセンス
について 1 部

第2章 セットアップの準備

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをご使用になるためには、マルチサーバ構成内に管理サーバとして ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 がセットアップされている必要があります。ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 のセットアップ方法は「ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 セットアップカード」を参照してください。

2.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ環境

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをセットアップするためには、次の環境が必要となります。

<ハードウェア>

対象機種 : Express5800シリーズ
メモリ : 2.5GB以上
固定ディスクの空き容量 : 4.0GB以上

<ソフトウェア>

Windows 2000 Advanced Server/Server/Professional
Windows XP Professional
Windows Server 2003 Standard Edition/Enterprise Edition/Datacenter Edition/Small Business Server
Windows Server 2003 R2 Standard Edition/Enterprise Edition/Small Business Server
Windows Vista Business
Windows Server 2008 Standard/Enterprise
Windows 7 Professional
Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise
VMware ESXi 3.5 ※1
VMware ESXi 4.0/4.1 ※1

※1 Express5800シリーズにVMware ESXiをインストールし、ESMPRO/AC Enterpriseによる電源管理/自動運転を行う場合、以下の注意事項があります。

- VMware ESXi の電源制御を行う際、VMware ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。ESXi Hypervisor エディション等の無償版ライセンス製品では、電源制御が行えません。Standardエディションなど有償ライセンス製品をご利用ください。
- 仮想サーバ(ESXi)および(ESXi上で動作する)仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインストールは不要です。制御端末のライセンス管理ツールにてESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。
- 制御端末とするサーバには ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 の他、「ESMARC40-03-200909」またはそれ以降のアップデートが適用されている必要があります。

最新の動作環境については、下記サイトでご確認ください。

ESMPRO/AutomaticRunningController (http://www.nec.co.jp/esmpro_ac/)

第3章 セットアップの方法

※注意

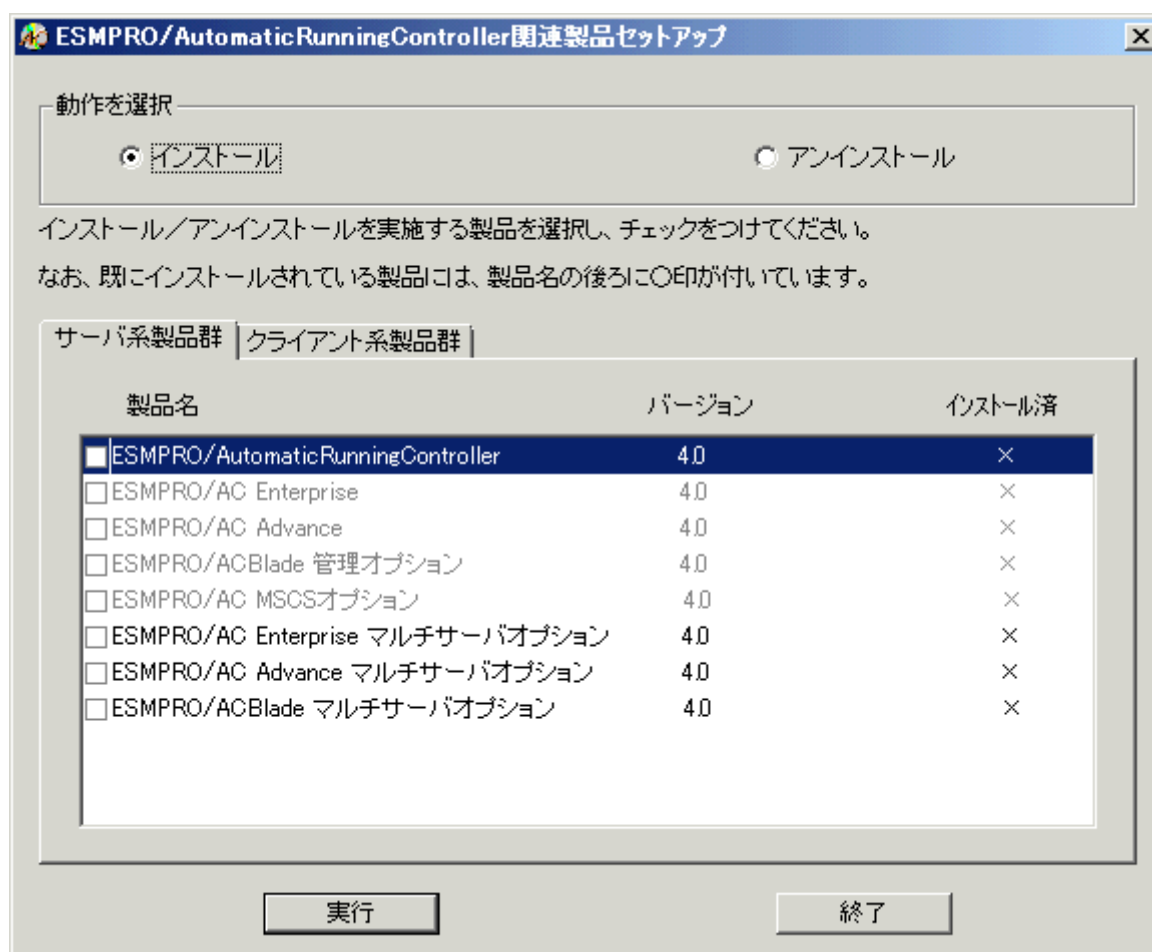
対象サーバに VMware ESXi をインストールしている場合、以下のセットアップ作業は不要です。製品添付のライセンスキーの登録を行ってください。

ライセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Enterprise をセットアップした制御端末上の[スタート] → [すべてのプログラム] → [ESMPRO/AutomaticRunningController] → [ESMPRO_AC ライセンス]から行ってください。

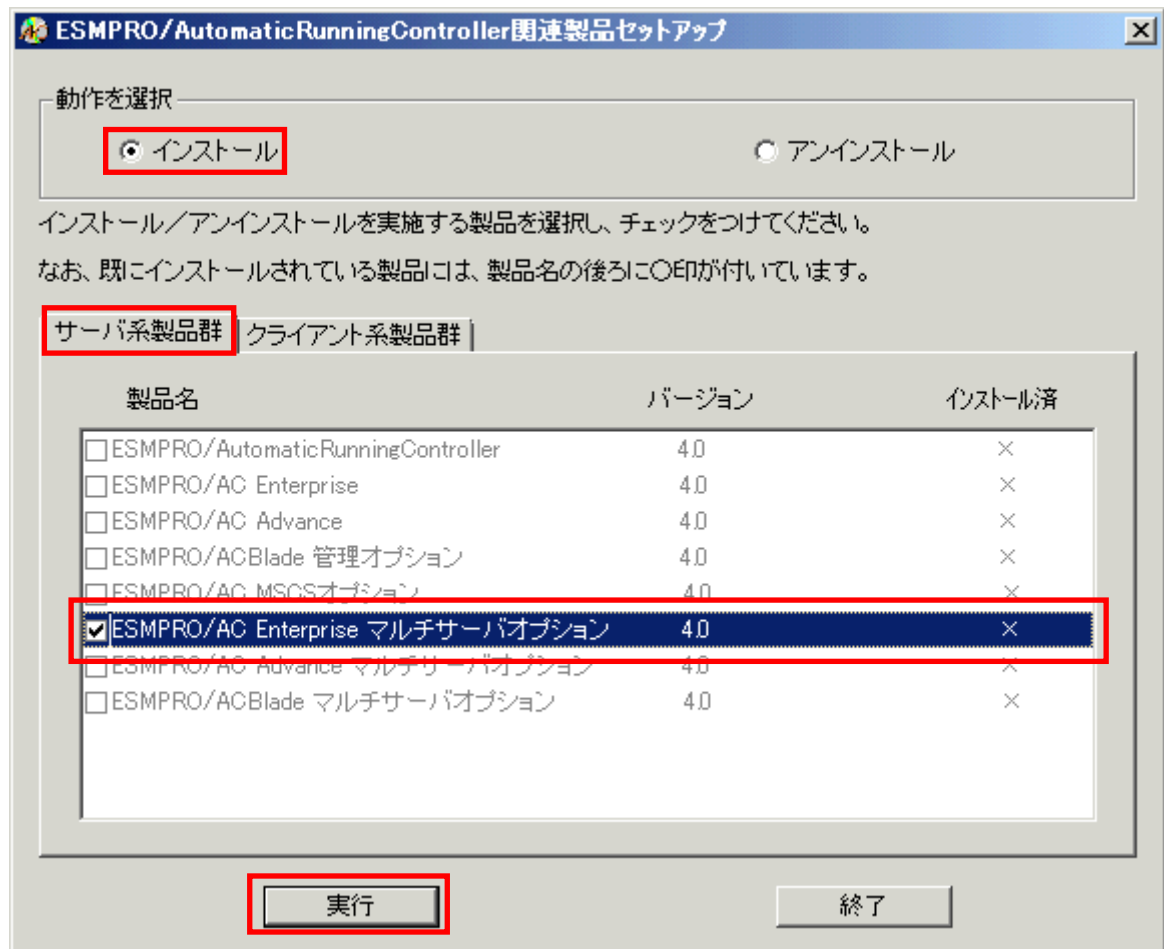
ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningController のセットアップカードを参照してください。

3.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール

- (1) AdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 1.0』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。

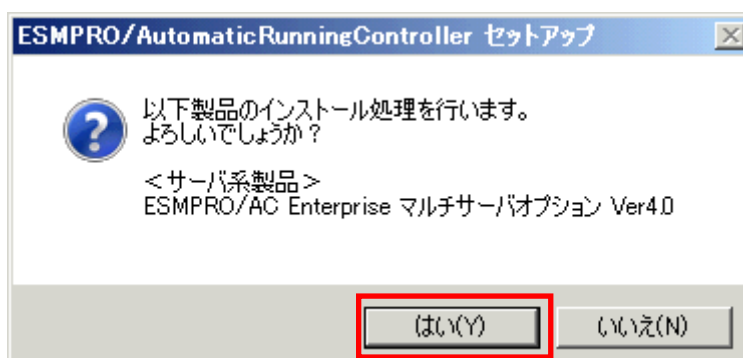


- (3) 「動作を選択」のラジオボタンで「インストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。

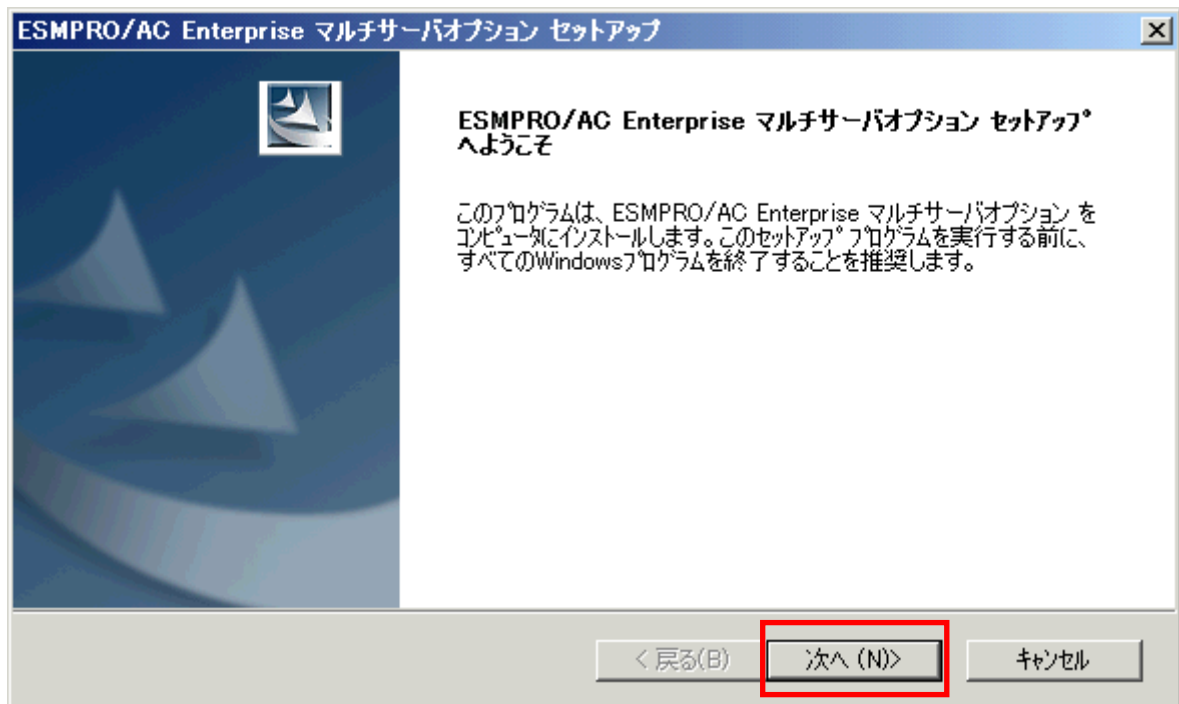


- (4) 「実行」ボタンを選択します。

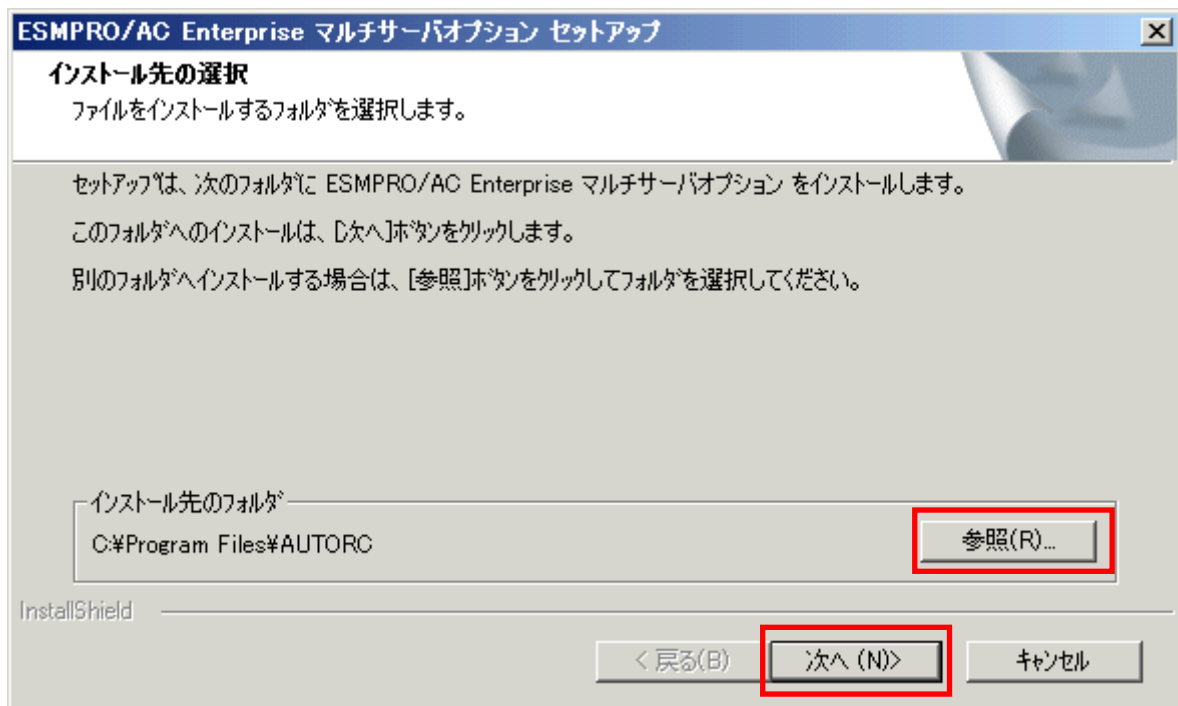
- (5) 選択した製品のインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。



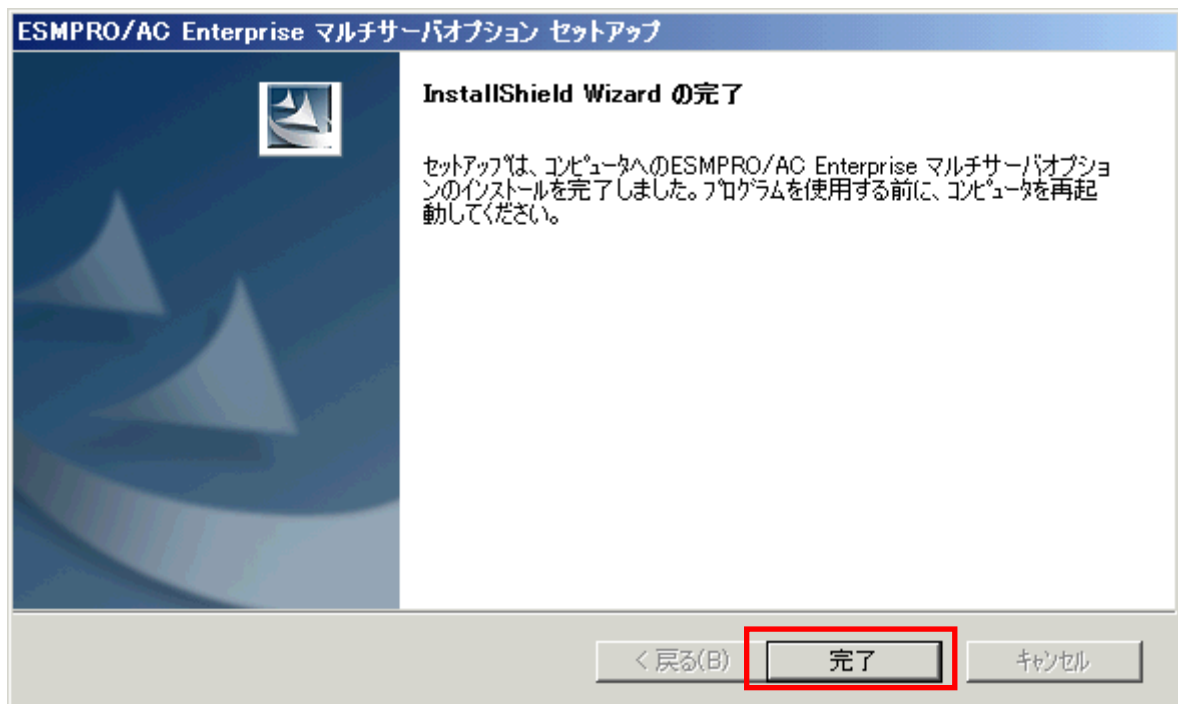
- (6) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップが開始されますので、「次へ」ボタンを選択します。



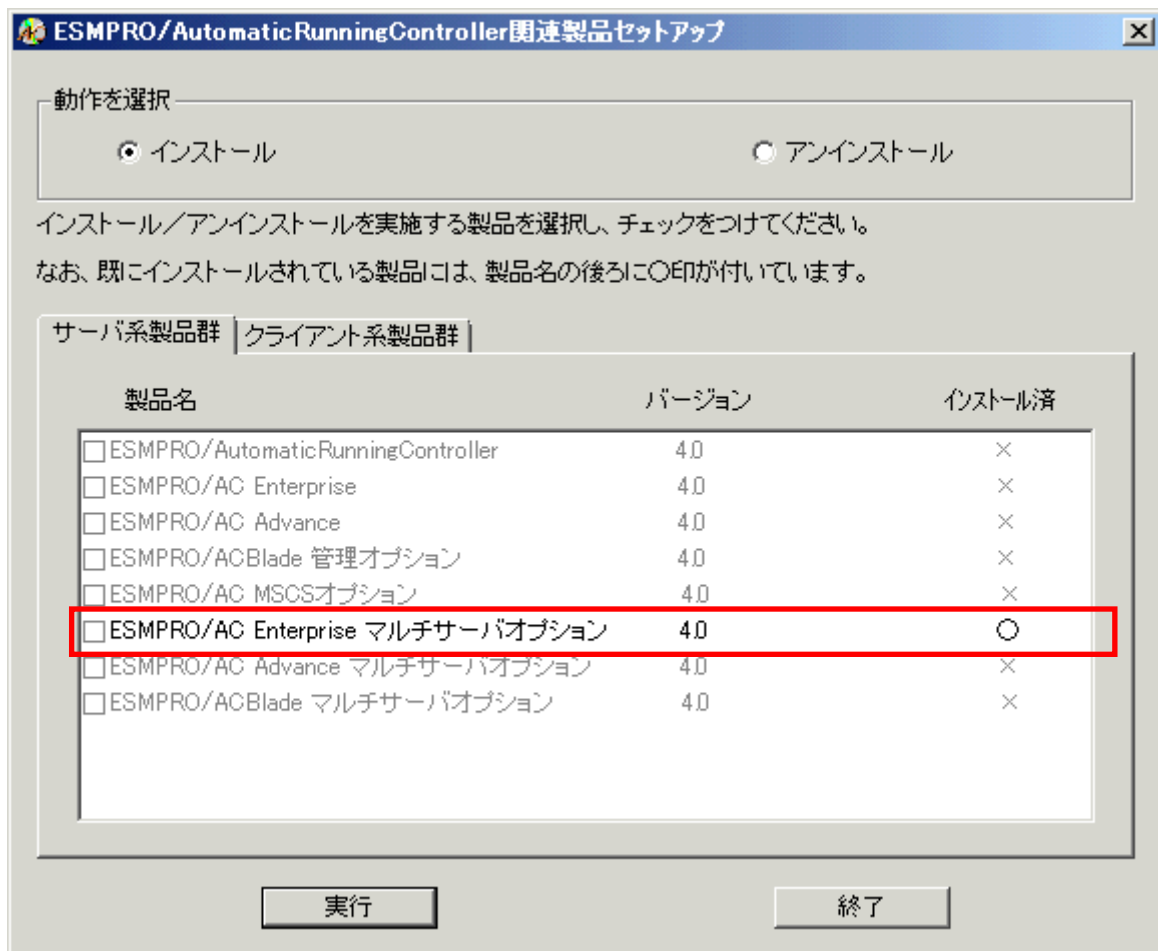
- (7) 続いて、インストール先を選択します。表示されているフォルダとは別のフォルダにインストールする場合は、「参照」ボタンをクリックしてインストール先のフォルダを選択します。インストール先が決定したら、「次へ」ボタンを選択します。



- (8) ファイルの転送が開始されます。
- (9) 次の画面が表示されたら、インストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



- (10) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール済欄に○が表示されていることを確認します。



- (11) インストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。
- (12) 再起動完了後、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。ライセンスキーの登録は、ESMPRO/AC Enterpriseをセットアップした制御端末上の[スタート] → [すべてのプログラム] → [ESMPRO/AutomaticRunningController] → [ESMPRO_AC ライセンス]から行ってください。
ライセンスキーの登録方法については、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのセットアップカードを参照してください。

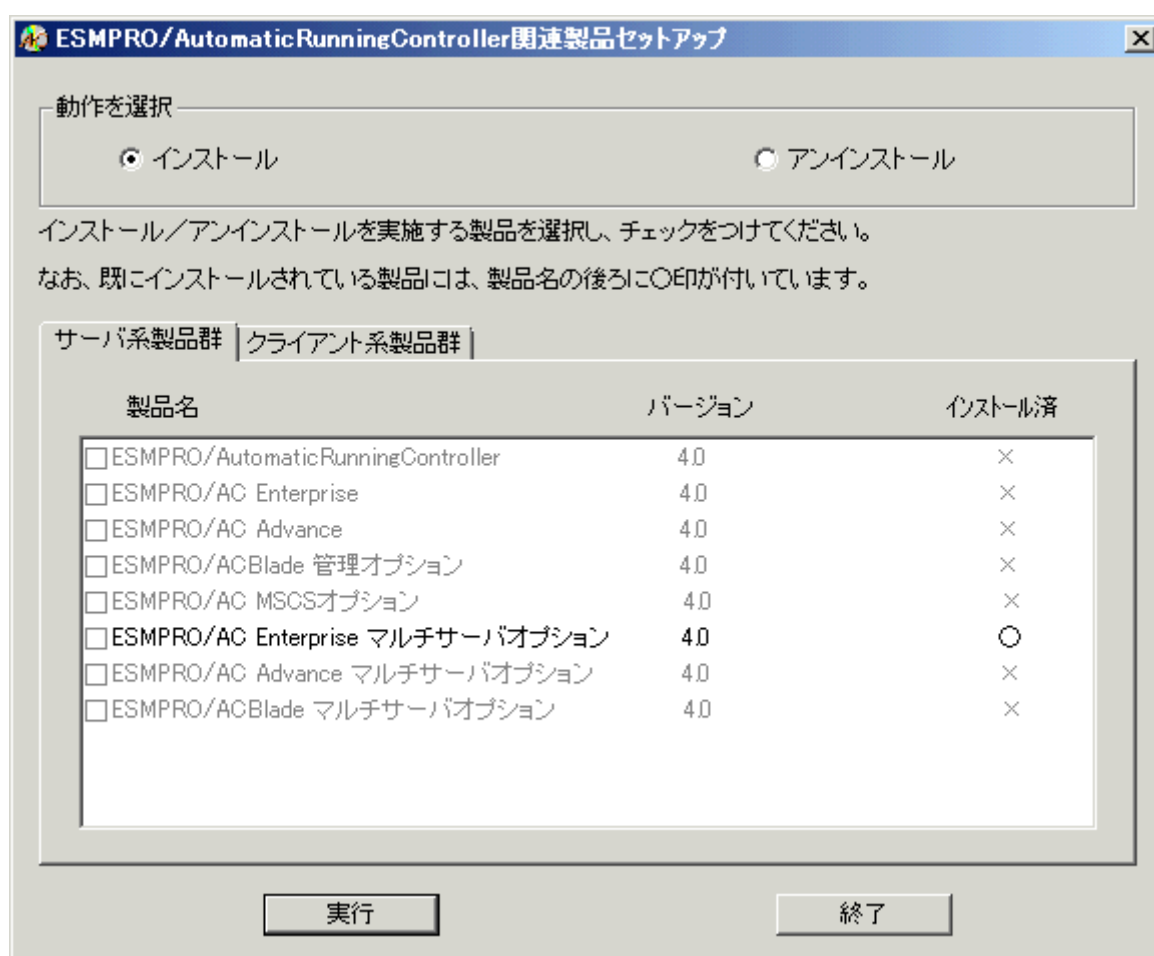
注意

- バージョンアップセットアップの場合は、上記(6)～(7)の手順が省かれ、インストールが実行されます。インストール先を変更することはできません。また、バージョンアップセットアップでは、これまでの運用で設定した情報を保持したまま、モジュールのコピーを行います。
- セットアップの実行中に<終了>及び<キャンセル>ボタンを押すと、セットアップ中止の確認のメッセージが表示されます。そのメッセージボックスで<終了>ボタンを押すと、セットアップ

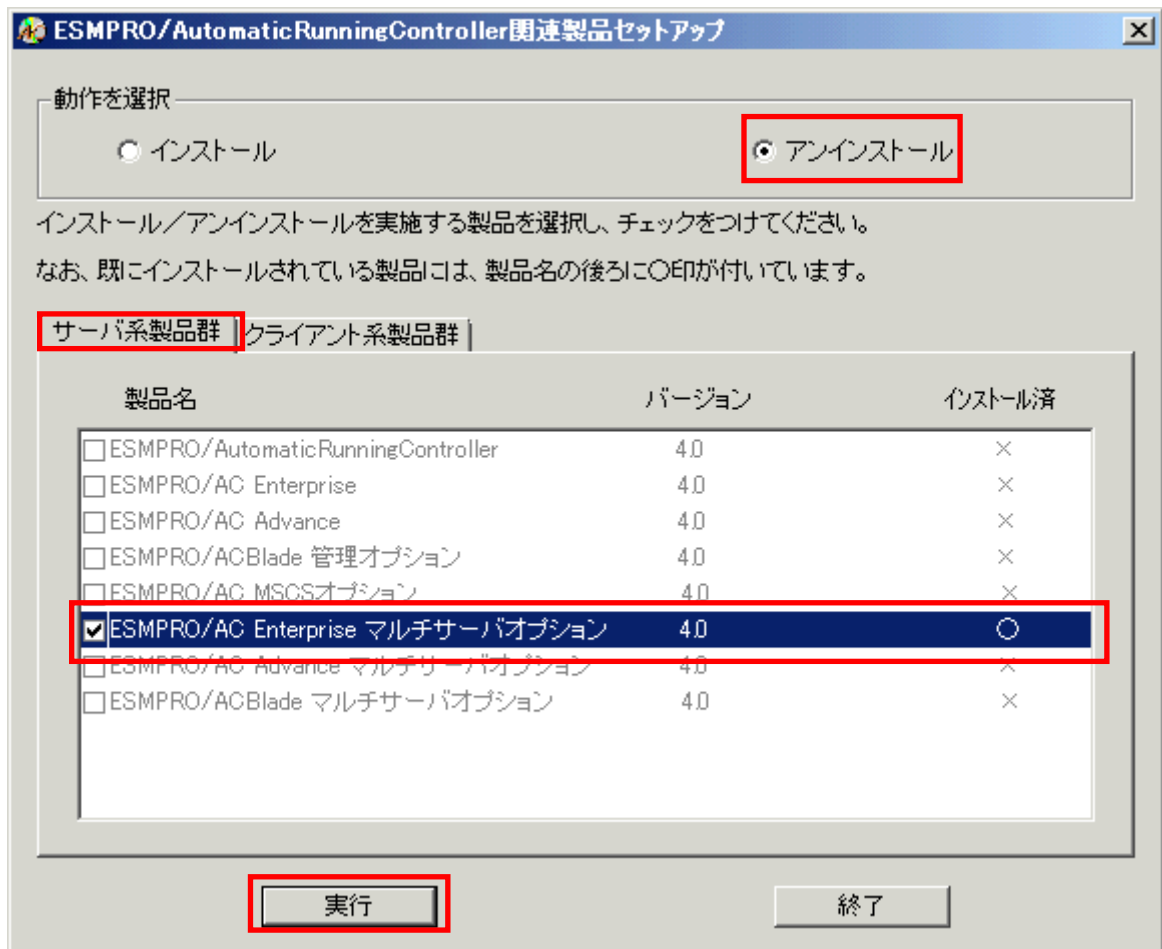
ブは中止されます。その場合、途中まで転送されたファイルの削除は行われませんのでご注意ください。

3.2 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール

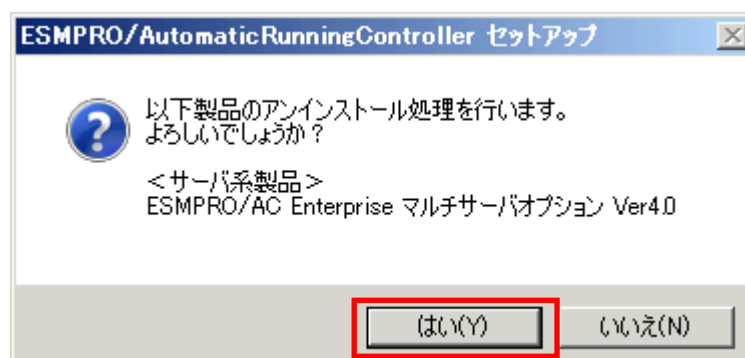
- (1) インストールを行ったAdministratorもしくはAdministrator権限のあるユーザでコンピュータにログオンし、ラベルに『ESMPRO/AutomaticRunningController CD 1.0』と記載されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。
- (2) CD-ROMドライブの『Setupac.exe』を起動します。



- (3) 「動作を選択」のラジオボタンで「アンインストール」を選択したあと、サーバ系製品群タブの中からESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションを選択し、チェックを有効にします。



- (4) 「実行」ボタンを選択します。
- (5) 選択した製品のアンインストール確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

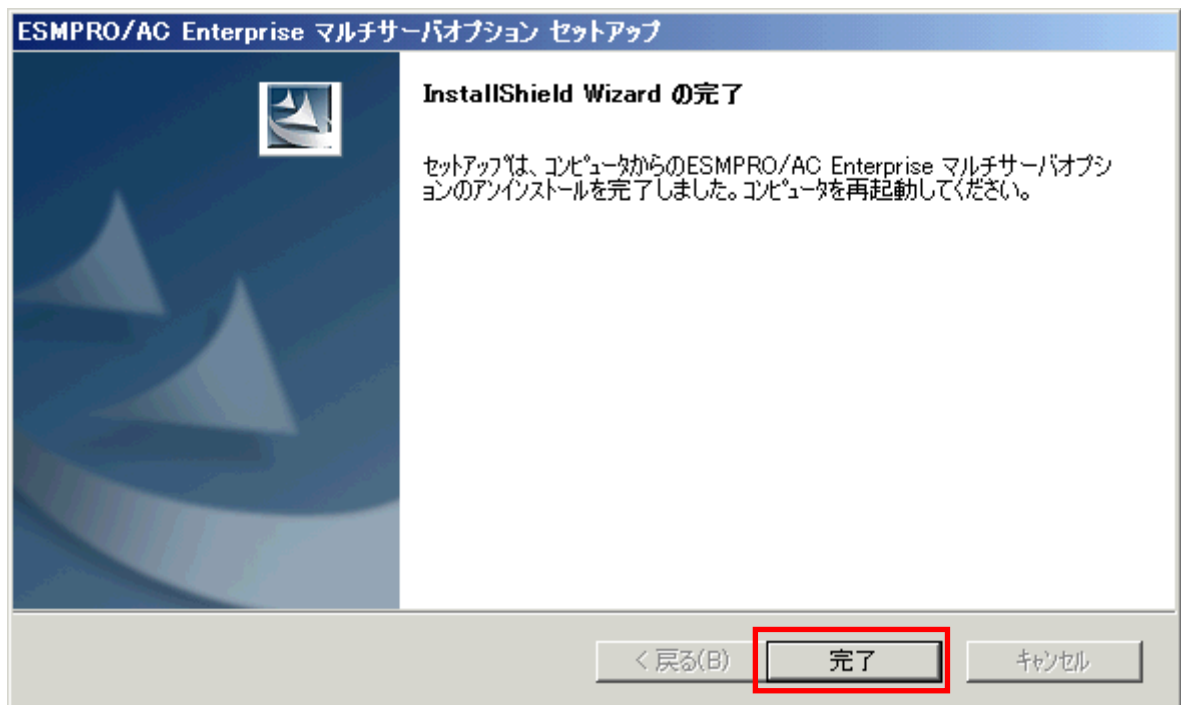


- (6) インストーラが起動され、もう一度確認メッセージが表示されますので、「はい」を選択します。

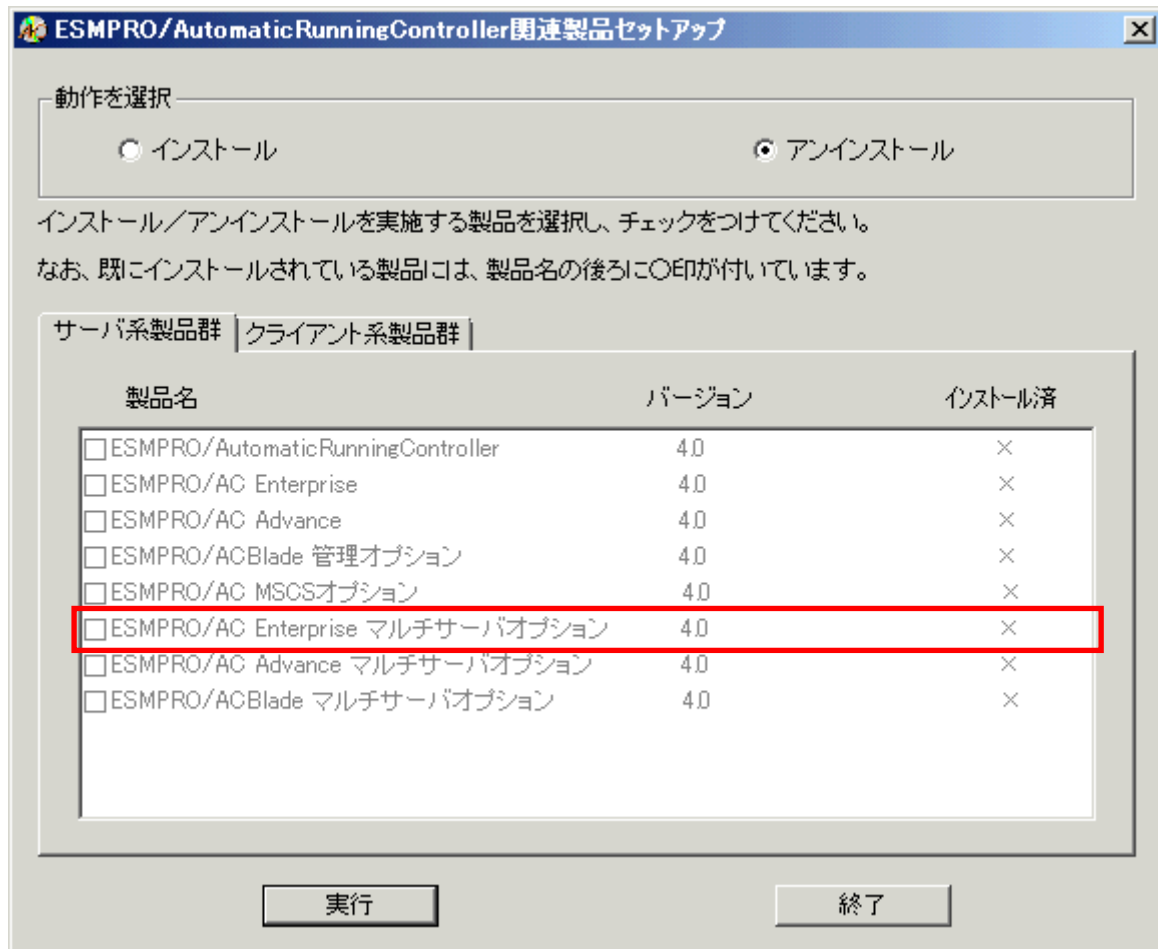


- (7) ファイルの削除が行われます。

- (8) 次の画面が表示されたら、アンインストールの完了です。「完了」ボタンを選択します。



- (9) 最初の画面に戻り、ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール済欄に×が表示されていることを確認します。



- (10) アンインストール後は、Setupac.exe を終了してシステムを再起動してください。

第4章 注意事項

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのご使用にあたり、次の事項にご注意ください。

4.1 セットアップ関連

- (1) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 は、ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 のオプション製品です。従って、ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 をインストールし、AC Management Console (AMC) 機能にて、本サーバを制御対象として登録してある制御サーバが、LAN 上に必要です。設定方法の詳細については「ESMPRO/AC Enterprise Ver4.0 セットアップカード」を参照してください。
- (2) 本バージョンの ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションは、JIS2004 で新規追加された文字に対応しておりません。そのため、インストール時のインストールパスや、GUI 操作において、JIS2004 の新規追加文字が含まれるパス情報は指定、入力しないでください。
- (3) 連動端末として、Express5800 シリーズに ESXi をインストールし、ESMPRO/AC Enterprise による電源管理/自動運転を行う場合、以下の注意事項があります。
 - VMware ESXi の電源制御を行う際、VMware ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。ESXi Hypervisor エディション等の無償版ライセンス製品では、電源制御が行えません。Standardエディションなど有償ライセンス製品をご利用ください。
 - 仮想サーバ(ESXi)および(ESXi上で動作する)仮想マシンには、電源制御ソフトウェアのインストールは不要です。制御端末のライセンス管理ツールにてESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのライセンスキーを登録してください。
 - 制御端末とするサーバにはESMPRO/AC Enterprise Ver4.0の他、「ESMARC40-03-200909」またはそれ以降のアップデートが適用されている必要があります。

4.2 共有フォルダ関連

Windows マシンにインストールした ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションでは、ネットワーク機能を提供するために、以下の共有フォルダを設定しています。

フォルダ名	共有名	デフォルトのアクセス権
(インストールフォルダ)\¥DATA	ARCDATA	Administrators フルコントロール

「ARCDATA」の共有フォルダは、ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise がインストールされたサーバ上の GUI からリモート接続する場合に使用します。

サーバの OS が Windows XP の場合、セキュリティの設定により他サーバからのネットワーク接続が不可となってしまうことがあります。その際には、[フォルダオプション] の [表示] にある [簡易ファイルの共有を使用する (推奨)] チェックを無効にして、簡易ファイルの

共有インターフェイスを無効にする必要があります。これは Windows XP の制限事項になります。